

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

7

Jul 2023
Vol.338



【ときめき人】
東北風土マラソン実行委員会

【主な記事】
グリーン・ツーリズム

【今月の表紙】
東北風土マラソン2023
(関連記事15ページ)



「いつもの登米市」を 体験してほしい

自然に恵まれた農山漁村を訪れ、地元住民らと交流しながら農作業などを体験する「グリーン・ツーリズム」。

農家民泊を軸に国内外からの旅行者を受け入れている「登米市グリーン・ツーリズム推進協議会」の取り組みを紹介します。

農家の日常を体験できる グリーン・ツーリズム

グリーン・ツーリズムとは、農村地域を舞台として、自然・文化・人との触れ合いを楽しむことを目的とした観光形態。ただ宿泊するだけでなく、その地域に残る自然や文化を体験できることが特徴です。

登米市グリーン・ツーリズム推進協議会の発足は登米市が誕生した2005年。農家民泊を中心に据えた体験事業を積極的に推進しています。合併前に各町域で実施していた農業体験希望者の受け入れ事業を引き継ぎ、登米市の特徴を生かしたさまざまなプログラムを実施。中高生を対象に、農家に宿泊して農村の暮らしを体験できる「農家民泊」と、日帰りで登米市の自然や歴史を学ぶことができる「体験学習」などの体験メニューを用意しています。

4年ぶりに農泊を再開 193人を受け入れ

新型コロナウイルスの影響により中止していた協議会主催の農家民泊事業。今年、4年ぶりに受け入れを再開しました。

5月10、11日に塩竈市立第三中学校(受入生徒57人、受入

農家15戸)、18、19日に岩沼市立岩沼中学校(受入生徒96人、受入農家21戸)、26、27日には台湾からの中高生(受入生徒40人、受入農家10戸)が農家民泊しました。各家庭で、田植えや野菜の収穫、家畜の世話などの農作業、郷土料理づくりや歴史学習などを体験。農家との交流を通して、農村地域での暮らしを学びました。

地域の魅力を世界へ 国際グリーン・ツーリズム

市では、海外の学生を受け入れる国際交流の取り組みも推進しています。

外国からの観光客の中には、観光地を巡るだけではなく、日本の農村地域での滞在や、住民との交流を求める人がいます。国際グリーン・ツーリズムは、多くの国に地域の魅力を知ってもらえる機会であり、インバウンド(訪日外国人旅行)による経済効果、地域活性化も期待できます。

協議会では、これまで台湾や中国、カナダなどから多くの学生の訪問を受け入れてきました。今後、国境を越えた交流事業は増加していくことが予測されることから、より一層、事業内容を充実させていきたいと考えています。



1



2



3



4



6



5

①畑で収穫したニラを、食べるラー油に調理②田植えや苗箱洗いを体験した生徒たち③みやぎの明治村を巡りながら歴史を学習④最初は恐る恐るヤギのお世話⑤夕飯の支度をみんなでお手伝い⑥生徒たちを見送った受入農家の皆さん



農業を通じて 食の大切さを実感

けぬか
毛糠 ゆりあさん
(塩竈市立第三中2年)

私たちは、お世話になった中田町の小野寺さんの自宅
で、トマトを支柱に固定する作業やアスパラガスの収穫な
どをしました。野菜を傷つけないように作業するのはとて
も難しく、農家の皆さんのすごさを実感しました。作業後
には、収穫したアスパラガスを使った肉巻きを作って食べ
ました。テーブルを囲んでみんなで食べたご飯はとてもお
いしくて、あの味は私の記憶に残り続けると思います。

今回の農業体験を通して、米や野菜に対する感謝の気持
ちが一層強くなり、残さずに食べようと思うようになりました。
貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。

台湾と日本の さらなる交友を

イェ ジャーホン
(左)葉家宏さん
(嘉華中3年)

ホワン ティンユ
(右)黄亭揄さん
(瀛海高2年)



海外から見ると、日本人は真面目でかたくるしいという
印象を持っています。でも、実際に接してみると、皆さん優
しくて親切で、すぐに交流を深めることができました。ま
た、登米市は道にごみがなく、とてもきれいなことに驚き
ました。車の運転も安全で、私たちは安心して歩くことが
できました。

日本の家庭生活や文化を学ぶことができた今回の貴重
で特別な体験を、家族や友達、多くの人に伝え、シェアして
いきたいです。これから、多くの外国人が登米市を訪れる
と思いますので、共通語でのコミュニケーションができる
ようになると良いと感じました。

地域の人たちのやりがいや生きがいを生み出す グリーン・ツーリズム

受入農家の減少という課題を抱える中、登米市の自然を肌で感じ、その魅力に触れてもらいたいと、取り組みを継続している登米市グリーン・ツーリズム推進協議会。そこには受入農家それぞれの思いが込められていました。



この体験が、子どもたちが農業に興味を持つてくれるきっかけになればと願いながら、これからも活動を続けていきたいと思っています。

2005年に登米市グリーン・ツーリズム推進協議会に登録してから、ほぼ毎回農家民泊の受け入れをしています。コロナ禍前には多い時で年4回ということもありました。今回は中学2年の生徒3人に、田植えや箱洗いなどの

世代間交流できることの喜びを感じています



受入農家
藤原 賢一 さん
(東和町米川10区)

農作業、夜は登米市の郷土料理はつと作りを体験してもらいました。夫婦二人暮らしなので、普段と違うにぎやかさに、毎回元気をもらっています。76歳になった今でも、こうして若い世代と交流できることはとても楽しく、うれしいものです。

高齢化や農家離れが進み、農家民泊の受入家庭はだいぶ減っています。地域を元気にするグリーン・ツーリズムの取り組みを広く知っていただき、賛同し協力してくれる家庭が増えていってほしいです。

環境保全活動を体験して 自然に感謝する心を育んでほしい

20年ほど前に譲り受けた生家の近くの古民家をリフォームし、里山体験型の農家民泊「かじか村」を営んでいます。

協議会のグリーン・ツーリズム事業にも参加しており、今回は総勢11人の生徒を受け入れました。まき割りや竹林整備作業などの体験、夜には里山の景色を眺めながら炭火焼のバーベキューを楽しんでもらいました。

農家民泊を始めたきっかけは、森林インストラクターとして地域の環境保全に取り組みながら、地域資源の良さを広く紹介していきたいという思いからです。私たちは地球に負荷をかけながら生きています。森林整備体験などを通して、自然への感謝の気持ちや地球温暖化防止のために私



受入農家
千葉 隆雄 さん
なか子 さん
(東和町米谷7区)

たち一人一人ができる活動の大切さを、体験者の皆さんに伝えていきます。

受け入れた人たちから感謝の言葉を送ってもらったり、再訪してもらったりすることもあります。地元の自然や風景、ジビエや四季折々の山の辛料理などが喜ばれると、自分たちも地元の価値を再発見できます。この活動の魅力や、地域の皆さんと共有できたらと思っています。





農村の魅力を次世代へ 共に考え、つなげていきたい

登米市グリーン・ツーリズム推進協議会
岩淵 芳子 会長

登米市には豊かな自然と広大な農地、そして人の温もりがあります。知らない人の家に泊まる農家民泊は、子どもたちにとって勇気のいることですが、一緒に泊まった仲間と協力し合い、人とのつながりや温かさ、自分の家族のありがたさを感じてもらえ、と思います。また、宿泊した家庭に対する感謝の気持ちや、自分自身は自分です、自立する心を育むことができます。

緊張した面持ちで入村してきた子どもたちが、環境に配慮した農業や各家庭でのさまざまな体験を経て、多くのことを学び、生き生きとした笑顔で帰っていく姿を見るたび、この活動を続けていこうとい

う励みになっています。協議会では、登米市の素材で温かい田舎暮らしを楽しんでほしいと思いい、活動に取り組んでいます。

現在、登米市では約30軒の家庭が農家民泊に登録、協力してくれています。受入家庭は年々減っています。原因は、高齢化や農家の減少に加えて、「農家ではないから」などの理由で、新規参加するのをためらう人もいます。自宅に民泊させて知り合いの農家で農業体験してもらったり、山菜などを採って郷土料理作りを体験してもらったりする家庭もあります。また、「他人を家に入れることに抵抗がある」「仕事の都合や家族から協力をもらうのが難しい」という家庭でも、日帰り体験学習への協力など、それぞれの家庭の都合に合わせてできることから始めてほしいと考えています。活動に興味があるという人は、ぜひ気軽にご相談ください。

登米市での体験が、未来を担う若者たちの糧となり、また、地域のすばらしい資源や魅力を後世に伝えつなげていくものになるよう取り組んでいきたいと思っています。

登米市グリーン・ツーリズム推進協議会 体験プログラム

農家民泊・農作業体験

1軒の農家に3～5人程度に分かれ宿泊し、農家の暮らしを体験します。受入農家の生業に応じて、農業・林業・畜産・果樹などさまざまな体験ができます。

【対象】中高生 【料金】7,000円 【人数】最大70人程度

【期間】5～10月 【時間】1泊2日から

※この他、通年で、地場産の野菜や果物を使ったジャム、漬物、しそ巻きなどの加工品の作り方を学べる「農産加工体験」、郷土料理の「はっと」や「油麩丼」、各家庭に伝わる料理と一緒に作る「食育体験」など、日帰りで体験できるメニューも用意しています

自然・歴史体験学習

小学生～高校生を対象に、日帰りで体験できるメニューです。

●森林セラピー体験

森林の中をウォーキングしながら環境の大切さを学

習します。

●伊豆沼・内沼の環境学習

湿地環境の保全や、水鳥の生態系などを学びます。

●みやぎの明治村

明治時代に建造された洋風建築物などを巡り、当時の様子を学ぶことができます。

※料金など詳細は問い合わせください

申し込み・問い合わせ

登米市グリーン・ツーリズム推進協議会

(まちづくり推進部観光シティブロモーション課内)

☎ 0220(23)7331 ☎ 0220(22)9164

✉ kanko-pro@city.tome.miyagi.jp

〒987-0511登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

受入農家を随時募集しています
気軽にご相談ください

2023・春 叙勲・褒章

不断の努力と永年の功績が認められ

旭日小綬章（地方自治功勞）



浅田 修 さん
(米山町鈴根・72歳)

1994年米山町議会議員に当選以来、登米市議会議員を含めた27年にわたり、地域発展に貢献。2002年米山町議会議長、11年には登米市議会議長に就任し、議会の円滑な運営と活性化に注力しました。確固たる政治理念を持ち、地方自治の発展と住民福祉の向上に尽力しました。

旭日双光章（地方自治功勞）



袋 正 さん
(迫町永田・73歳)

1995年宮城県議会議員に当選以来、16年にわたり、地域発展に貢献。環境生活委員会委員長、国際化対策特別委員会、文教警察委員会、国際化・臨空都市対策特別委員会、の副委員長などの要職を歴任し、県民生活の向上に寄与しました。強固な信念を持ち、地方自治の発展に尽力しました。

旭日単光章（中小企業振興功勞）



後藤 康治 さん
(迫町倉崎・71歳)

1989年(株)登米精巧を創業。もの作り企業として業種業態に捉われず35年にわたり成長を遂げ、地域の牽引企業として尽力しました。みやぎ産業振興機構理事、みやぎ工業会理事、登米市産業振興会会長などを歴任し、産業振興、地域活性化、人材育成などに貢献しました。

瑞宝双光章（消防功勞）



高橋 勝義 さん
(登米町東針田・67歳)

1974年登米地区消防事務組合に入庁。2014年登米市消防本部予防課長に就任し、本市における危険物に係る保安体制の確立、消防行政の資質向上に貢献しました。16年に退職するまでの42年間、住民の生命、地域財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

黄綬褒章



千葉 三郎 さん
(米山町新町・74歳)

1981年千葉三郎土地家屋調査士事務所を開設。91年からの32年間、宮城県土地家屋調査士会において理事、副会長などを歴任し、土地家屋調査士制度および組織の発展、充実に尽力しました。2006年から筆界調査委員として筆界特定問題の解決を図るなど、公益事業に貢献しました。

瑞宝単光章 (消防功勞)



小野寺 民夫 さん
(中田町新町・70歳)

1981年中田町消防団に入団。2007年登米市消防団分団長、13年同副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。22年に退団するまでの41年間、防火思想の普及と高揚に努め、住民生命と財産の保護、消防技術および地域防災力の向上に尽力しました。

瑞宝単光章 (警察功勞)



齋藤 信 さん
(中田町加賀野二・73歳)

1970年宮城県警察 仙台中央警察署に入庁。71年宮城県機動隊入隊、77年から97年まで宮城県内の警察署において刑事課、地域課、駐在所に勤務し、警察任務に尽力しました。退職まで27年の長きにわたり、住民の安全安心のため、地域の治安確保に精励しました。

瑞宝単光章 (消防功勞)



秋山 光穂 さん
(登米町蛭沢・70歳)

1977年登米町消防団に入団。2006年登米市登米町消防団分団長、07年登米市消防団分団長、11年同副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。19年に退団するまでの42年間、住民生命と財産の保護、消防技術および地域防災力の向上に尽力しました。

瑞宝単光章 (消防功勞)



山田 清幸 さん
(東和町錦織1区・70歳)

1973年東和町消防団に入団。2006年登米市東和町消防団分団長、07年登米市消防団分団長、08年同副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。20年に退団するまでの46年間、住民生命と財産の保護、消防技術および地域防災力の向上に尽力しました。

瑞宝単光章 (防衛功勞)



渡邊 博美 さん
(石越町第四・63歳)

1978年自衛隊に入隊。多賀城駐屯地、仙台駐屯地に勤務し、2014年に退職するまでの36年間、任務に精励し職務の遂行に努めました。在勤中、阪神・淡路大震災、東日本大震災などの災害派遣に6回出動し、救援活動に尽力。国民の生命や財産の保護に寄与しました。

Information
01

子育て世帯、非課税世帯 などへ給付金を支給

市は、食料品価格などの物価高騰による負担を軽減するため、子育て世帯、非課税世帯などに対し、給付金を支給します。

●子育て世帯生活支援特別給付金

【対象世帯】3月31日時点で、18歳未満（障がい児は20歳未満）の児童がいる子育て世帯を「ひとり親世帯」、「ひとり親世帯以外」に分けて支給。それぞれに支給要件があります
※重複しての給付は受けられません

【支給額】児童1人当たり一律5万円

【申請方法】申請書に必要事項を記入の上、必要書類を添付し、総合支所窓口へ提出

【申請期限】令和6年2月29日（木）

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課（児童福祉係）
☎0220（58）5562

●電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金

【対象世帯】①住民税非課税世帯②世帯全員の令和5年度住民税が非課税の世帯（課税さ

れている人の扶養親族からなる世帯は除く）②家計急変世帯③予期せず家計が急変し④同様の事情にあると認められる世帯

【支給額】1世帯当たり3万円

【申請方法】住民税非課税世帯には確認書を郵送します。1月2日以降の転入者がいる住民税非課税世帯や家計急変世帯は、総合支所窓口または郵送で申請してください

【申請期限】①住民税非課税世帯②9月29日（金）③家計急変世帯④令和6年1月31日（水）

【問い合わせ】▼市価格高騰支援給付金専用電話
☎0120（100）476

▼福祉事務所生活福祉課（福祉総務係）
☎0220（58）5552

詳細は市公式ホームページを確認ください



子育て世帯生活支援特別給付金

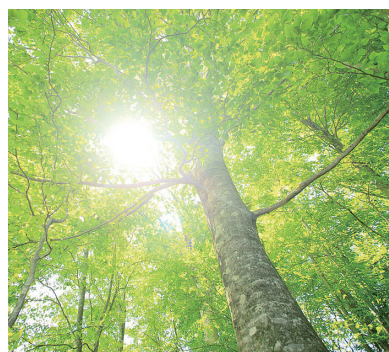


電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金

給付金の支給を装った詐欺に注意してください

Information
02

脱炭素チャレンジに参加しませんか



2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、二酸化炭素排出量削減に取り組み「脱炭素チャレンジ」を実施します。家庭でできる脱炭素につながる行動や取り組みを7～9月の期間で実践し、電気・ガス・水道使用量の前年比較、エコ活動の実績を報告してください。報告者の中から、抽選で

記念品をプレゼントします。
【報告方法】郵送、電子メール、各総合支所へ提出
※報告用紙は各総合支所と環境課に備え付けている他、市公式ホームページからもダウンロードできます

【報告期限】10月31日（火）

【申し込み・問い合わせ】市民生活部環境課（環境政策係）
〒987-0446 / 南方町

新高石浦130
☎0220（58）5553

✉kankyo@city.tome.miyagi.jp

Information
03

食育推進会議委員を募集します

市は、食育推進計画に基づいて食育に関する施策を推進しています。市民協働で食育を推進していくため、食育推進会議委員を募集します。

【募集人数】2人

【対象者】①市内在住の20歳以上の人②市食育推進計画に関する施策の実施、推進に関心のある人③市職員および議会議員でない人

【任期】8月1日から2年間
【応募方法】郵送、ファクシミリ

り、電子メールまたは持参により必要書類を提出

【提出書類】①作文②「あなたが考える登米市の豊かな人材・食材を活かした食育活動」について400～800字程度にまとめてください

③申込書（住所、氏名、電話番号、性別、生年月日、職業、勤務先、応募した理由を記載）

※申込書は、各総合支所と健康推進課に備え付けている他、任意の様式でも可

※提出された応募書類は返却できません

【募集期限】7月10日（月）

【選考方法】登米市食育推進会議委員公募委員選考委員会において候補者を選考し、市長が委嘱します

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課（地域保健係）
〒987-0446 / 南方町

新高石浦130
☎0220（58）2116

☎0220（58）3345
✉kenkosusin@city.tome.miyagi.jp

ご活用ください
市奨学金貸付制度

市は、令和6年4月以降に進学・進級する希望者に、奨学金を貸し付けます。

■市育英資金・浅野兄妹奨学資金貸付

【校種】国内の高等学校、高等専門学校、専修学校(高等課程および専門課程に限る)、短期大学、大学(大学院を除く)

【貸付月額】表の通り

【貸付期間】正規の修業期間内

【応募資格】▼市内に在住(過去在住も含む)し、生計の基礎が市内にあり、心身ともに健康な人▼最終学年の直近の成績が学年評定3.5以上、また

■市育英資金・浅野兄妹奨学資金貸付金額

区分	貸付月額	
	自宅通学	自宅通学以外
高等学校	1万円以内	3万円以内
高等専門学校	4万円以内	5万円以内
専修学校		
短期大学		
大学		

は成績順位が上位50名以内の人▼経済的理由により修学が困難な人

【連帯保証人】1人

■上杉奨学資金貸付

【校種】大学、正看護師の資格が取得できる学校

【貸付月額】50万円以内

【貸付期間】▼医学部、獣医学部など▼6年以内▼それ以外

▼4年以内

【応募資格】市内に在住(過去在住も含む)し、生計の基礎が市内にあり、学資の支払いが困難な人

【連帯保証人】1人

■共通事項

【募集人数】予算の範囲内

【募集期間】7月3日(月)～9月1日(金)

※重複応募はできません

【採用方法】奨学生選考委員会で審査し、教育委員会で決定
※応募方法などの詳細は、市公式ホームページを確認ください

【申し込み・問い合わせ】教育委員会教育部教育総務課(総務係)

☎0220(34)2670

市民生活を支える
公共交通

市の公共交通には、市民バス、住民バス、デマンド型乗合タクシーがあります。公共交通を持続可能なものとするため、多くの皆さんの利用をお願いします。

■市民バス

1回の乗車運賃100円で市内を運行しています。また、運転免許証を自主返納した人には、1年間無料で市民バスを利用できる「あしがるくん」を交付している他、障がいがある人は、障害者手帳を提示することで運賃が無料になります。

■住民バス

スクールバスの空いた時間を活用して、主に市民バスが運行していない旧町域内を移動する地域内交通として、無料で運行しています。

■デマンド型乗合タクシー

自宅から登録施設まで乗合タクシーで移動するサービ



スで、地域内交通として令和2年度から迫町森、東和町米川、東和町錦織、中田町浅水の4地区でコミュニティ組織が運営主体となり運行しています。

●市民バス無料お試し乗車券

日頃バスを利用しない人に、市民バスを身近に感じてもらうため、「無料お試し乗車券」を発行します。登米市市民バス全線で利用でき、本券1枚につき1乗車1人限り無料で乗車できます。利用の際は、裏面のアンケートに記入をお願いします。

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域づくり推進係) ☎0220(22)2173

キリトリ

登米市市民バス
無料お試し乗車券
有効期限
令和5年7月1日～8月31日

- バスを降りるときに運賃箱に入れてください
- コピーしたものは利用できません
- 登米市市民バス以外での利用はできません

キリトリ

登米市市民バス
無料お試し乗車券
有効期限
令和5年7月1日～8月31日

- バスを降りるときに運賃箱に入れてください
- コピーしたものは利用できません
- 登米市市民バス以外での利用はできません

キリトリ

登米市市民バス
無料お試し乗車券
有効期限
令和5年7月1日～8月31日

- バスを降りるときに運賃箱に入れてください
- コピーしたものは利用できません
- 登米市市民バス以外での利用はできません

市職員募集

ともに登米市を支える仲間を募集します



行政職員・土木職員・消防職員

受付期間：7月3日(月)～8月3日(木)※当日消印有効 第1次試験：9月17日(日)

試験区分	職種	採用予定者数	受験資格	申し込み・問い合わせ
初級 (高卒程度)	行政	14人程度	平成13年4月2日以降に生まれた人	【消防】消防本部消防総務課 (総務係) ☎ 0220(22)3119 【消防以外】総務部人事課 (人事研修係) ☎ 0220(22)2145 市公式ホームページ
	行政 (障がい者)	1人程度	平成9年4月2日以降に生まれ、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳などの交付を受けている人(詳細は実施要項を確認ください)	
	土木	3人程度	平成9年4月2日以降に生まれた人	
	消防	5人程度	平成9年4月2日以降に生まれた人	

※採用は令和6年4月1日です

医療局職員

受付期間：6月16日(金)～7月14日(金)※当日消印有効 試験(小論文・面接)：7月30日(日)

職種	採用予定者数	受験資格	申し込み・問い合わせ
理学療法士	1人程度	理学療法士の免許を有する人または令和6年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人	医療局経営管理部 経営管理課(人事係) ☎ 0220(21)6888 医療局ホームページ
看護師	20人程度	【免許保有者】昭和49年4月2日以降生まれの人 【免許取得見込の者】昭和59年4月2日以降に生まれ、令和6年3月31日までに卒業・免許取得見込みの人	

実施要項・申込書の入手方法

職種	配布時期	ダウンロード	窓口配布	郵便請求
行政・行政(障がい者)・土木	7月3日から	市公式ホームページ「職員採用情報」から	迫庁舎2階人事課、各総合支所市民課	封筒の表に「(職種名)職員採用試験申込書請求」と朱書きし、下記2点を同封してください ▶宛先を明記した返信用封筒(A4版が入る大きさに120円切手を貼付したもの) ▶連絡先(電話番号)を明記した任意の用紙
消防			迫庁舎2階人事課、各総合支所市民課、消防防災センター2階消防総務課	
理学療法士	6月16日から	市医療局ホームページ「職員募集」から	登米市民病院1階経営管理課	
看護師				

キリトリ

無料お試し乗車券アンケート
当てはまる番号1つに○をしてください

問1：年齢層を教えてください
① 18歳以下 ② 19～64歳 ③ 65～74歳 ④ 75歳以上

問2：今回の市民バス利用の目的
① 通勤 ② 通学 ③ 通院 ④ 買い物 ⑤ 趣味・娯楽 ⑥ その他()

問3：市民バスの利用頻度を教えてください
① 週に1回以上 ② 月に1回以上 ③ 年に数回程度 ④ 今回が初めて

キリトリ

無料お試し乗車券アンケート
当てはまる番号1つに○をしてください

問1：年齢層を教えてください
① 18歳以下 ② 19～64歳 ③ 65～74歳 ④ 75歳以上

問2：今回の市民バス利用の目的
① 通勤 ② 通学 ③ 通院 ④ 買い物 ⑤ 趣味・娯楽 ⑥ その他()

問3：市民バスの利用頻度を教えてください
① 週に1回以上 ② 月に1回以上 ③ 年に数回程度 ④ 今回が初めて

キリトリ

無料お試し乗車券アンケート
当てはまる番号1つに○をしてください

問1：年齢層を教えてください
① 18歳以下 ② 19～64歳 ③ 65～74歳 ④ 75歳以上

問2：今回の市民バス利用の目的
① 通勤 ② 通学 ③ 通院 ④ 買い物 ⑤ 趣味・娯楽 ⑥ その他()

問3：市民バスの利用頻度を教えてください
① 週に1回以上 ② 月に1回以上 ③ 年に数回程度 ④ 今回が初めて

病院事業だより

⑱市民病院の現状と取り組み

～市民の皆さんと未来の病院事業を一緒に考えるため、登米市病院事業についてシリーズで紹介します～



登米市民病院
高橋 雄大 院長

■市民病院の現状と取り組み

当院は地域の中核病院として、患者を中心とした医療を実践し、地域住民が安心して健康に暮らせることを第一に考えて診療をしています。

市は医療過疎、少子高齢化という問題を長年抱えてきました。特に医師不足、医師の高齢化は、最も解決すべき重要な課題でした。それに対して市や県は、医学生への奨学金制度を設け医師の育成に努めてきました。その医学生たちは医師となって各地の病院で研さんを積んだ後に専門医となり、数年前から当院で働き始めています。今後もこの制度を利用した医師が勤務する予定であり、医師の確保に役立っています。

また、基幹型臨床研修病院として初期研修医も受け入れています。この研修医たちは「地域に根ざし、全人的な治療ができる医者になりたい」という志を持って、あえて大病院ではなく当院での研修を志望してきました。研修を終え立派な医師となって、将来的に当院で働いてくれるよう、大切に指導しています。まだまだ診察中是不慣れなところがありますが、市民の皆さんには温かく見守っていただければ幸いです。

地域に密着した医療の提供と環境整備

少子高齢化、人口減少は全国的な問題であり、なかなか解決の糸口が見つからないのが現状です。そこで問題になるのが、将来の生活の場の提供です。いつまでも元気に自宅で暮らせることを望みながらも、年齢に伴う体力の衰えや病気、老老介護などで入院や施設入所が必要となる人もいます。そこで官民一体となって、治療と生活の場を連携させながら地域全体で患者を見守る地域包括ケアシステムを構築しています。その中で当院は多職種と連携を取り、地域の医療機関や介護施設とのネットワークを使いながら一人一人のニーズに合わせた医療サービスを提供しています。また、ナースプラクティショナー（許可範囲内の診察・治療の資格を持った看護師）を施設

や訪問看護に派遣し、早期発見、早期治療につなげる取り組みも試んでいます。

今後は、デジタル技術を利用した施設間の情報共有、遠隔診療や業務の効率化にも取り組んでいく必要があると考えています。これには、財源確保やセキュリティ対策など解決すべきことはありますが、優先課題の一つとして捉えています。

また、人材や設備の確保、財政の効率化などを図るため、市立3病院で機能を分担しています。当院は急性期治療に特化し、慢性期の治療は米谷病院と豊里病院が担いますので、ご理解、ご協力をお願いします。これからも地域に密着した医療の提供、環境整備や教育に取り組んでいきます。



救急外来棟



手術室

【問い合わせ】登米市民病院管理課 ☎ 0220(22)5511

健康

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

熱中症は、高い気温や湿度が原因でさまざまな症状を起します。特に、高齢になると暑さを感じにくくなり、熱中症になったことに気がつかず症状が進行し、重症化してしまうことがあるので注意が必要です。

室内での熱中症を予防するためには、エアコンや扇風機を使い、涼しく風通しのよい環境で生活し、睡眠を取りましょう。「電気代がもったいない」と言つてエアコンなどを使わない人もいますが、熱中症にならないようにするためには上手に使用しましょう。

【熱中症予防のポイント】

▼冷たい飲み物の過剰摂取を控え、胃腸に負担をかけないようにしましょう▼バランスの良い食事で栄養を取りま

7月の献血日程

1日(土)、16日(日)、23日(日)

▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
誰にも言えない気持ち
聞かせてください。
☎ 022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎ 0229(23)0024

子ども夜間安心コール

●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話から)
●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎ 0229(24)2267

高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

しよう▼しつかり睡眠を取りましょう▼喉の渇きを感じる前の小まめな水分補給が大切です▼日頃から熱中症や夏バテ予防に関心を持ちましょう▼周りの人も気にかけて、声をかけ合いましょう▼熱中症かなと思うサインがあったときは、すぐに応急処置をしましょう

7月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
2日(日)	しのはらクリニック(米山町) ☎0220(23)7387	梅ノ木・歯科クリニック(迫町)☎0220(23)8805
9日(日)	小出医院(登米町) ☎0220(52)2303	ゆうじろう歯科クリニック(中田町)☎0220(23)8785
16日(日)	八木小児科医院(迫町) ☎0220(22)2566	プレミア歯科(南方町)☎0220(23)2038
17日(月)(祝)	おおともクリニック(津山町) ☎0225(68)3210	高橋歯科クリニック(迫町)☎0220(22)7411
23日(日)	米川診療所(東和町) ☎0220(45)2301	高橋歯科医院(登米町)☎0220(52)3210
30日(日)	おおたおたにクリニック(中田町)☎0220(35)1161	ちば歯科クリニック(迫町)☎0220(22)6007

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00
【休日急患当番医】
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
診療時間など、詳しくは問い合わせください。
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内)☎0225(94)5111

7月のこころの相談	
日	場所・受付時間・担当
11日(火)	米山総合支所 9:30～11:30 臨床心理士・公認心理師
24日(月)	豊里総合支所 13:30～15:30 精神保健福祉士・学校心理士
31日(月)	中田保健福祉会館 13:30～15:30 臨床心理士・公認心理師
臨床心理士などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日前日(土日、祝日を除く)まで、下記の総合支所まで申し込みください。 ●迫町域にお住まいの人 迫総合支所☎0220(22)5554 ●中田・石越町域にお住まいの人 中田総合支所☎0220(34)2314 ●登米・東和町域にお住まいの人 東和総合支所☎0220(53)4113 ●米山・南方町域にお住まいの人 米山総合支所☎0220(55)2112 ●豊里・津山町域にお住まいの人 豊里総合支所☎0225(76)4113	
登米市民病院小児科救急診療	
●日曜日:受付時間9:00～16:30 ●夜間:小児(6歳以上)の診療を希望する場合はご連絡ください 【問い合わせ】登米市民病院 ☎0220(22)5511	

認知症の理解を深める サポーター講座

認知症を正しく理解し、地域や職場で認知症の人やその家族を見守り、寄り添い支え合えるように応援する「認知症サポーター」を養成する講座を開催します。

【日時】7月14日(金)午後1時30分～3時

【場所】迫公民館(大会議室)

【定員】20人(先着順)

【申込期限】7月11日(火)

【申し込み】迫地域包括支援センター

☎0220(22)1152

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)

☎0220(58)5551

オープンメディアカル コミュニケーション勉強会

「元気なうちから家族の介護を考える」をテーマにイベントを開催します。

介護保険について分かりやすく情報提供する他、認知症の啓発、やまと在宅診療所医師による医療もやもや解消室、理学療法士による介護予防教室の実施、管理栄養士による食事相談や栄養相談も受け付けます。

ぼくわたし むし歯ないんだよ

3歳6カ月健診で
むし歯のなかった子どもたち
(5月応募受付分)



伊藤 紬斗くん
(迫町新町)



富士原 蓮くん
(迫町駅前)



佐々木 蒼くん
(中田町新小路)



鳥畑 莉奈ちゃん
(中田町大柳)



菅原 帆乃佳ちゃん
(石越町赤谷)



武藤 瑠奈ちゃん
(津山町本町一丁目)



皆川 煌羽くん
(津山町横山7区)



伊藤 颯真くん
(迫町江合)



伊藤 碧杜くん
(中田町表)



佐々木 鳳雅くん
(中田町表)



金澤 虹和ちゃん
(豊里町上町)



星 陽太くん
(南方町宮野谷地下)



皆川 理功くん
(津山町横山7区)



鈴木 岳橙くん
(迫町大綱南)



伊藤 楓人くん
(中田町茶畑)



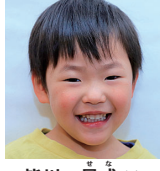
千葉 光流くん
(中田町本町畑中)



高橋 佑仁くん
(米山町八軒小路)



佐々木 聖郷くん
(津山町横山6区)



皆川 星成くん
(津山町横山7区)

お酒の悩み 抱えていませんか

●アルコール等依存症家族教室・個別相談

アルコールやギャンブルなどの問題を抱える人の家族を対象に、病気の治療や回復の過程、依存症による問題行動への対応についての教室、本人や家族を対象にした個別相

【日時】7月9日(日)午前9時～午後1時(悪天候時延期)

【場所】道の駅みなみかた

【参加費】無料

【問い合わせ】やまと在宅診療所 登米

☎0220(23)9832

妊娠・出産・子育て 応援します

●こんにちは赤ちゃんサロン

妊娠中、出産、育児のことについて、みんなでゆっくり話してみませんか。

【日時】7月5日(水)／家族教室Ⅱ午後1時30分～3時、個別相談Ⅱ午後3時～4時30分

【場所】石巻保健所登米支所

【相談員】精神保健福祉士

【相談料】無料(要電話予約)

【申し込み・問い合わせ】石巻保健所登米支所(母子・障害

☎0220(22)6118

プレパパ・ママサロン

赤ちゃんを迎えるための正しい知識を学びましょう。夫婦や育児中のパパも参加できます。

【内容】産前産後のサポートについて、妊娠・出産による体調や気持ちの変化について、具体的な育児(着替え、おむつ交換など)

【日時】7月11日(火)午前10時～11時30分(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】南方子育てサポートセンター

☎0220(58)5558

よりそい・ほっと相談

妊娠中や出産、育児について、個別相談に応じます。

【日時】7月18日(火)午前10時～午後3時(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

心を育てる人権の花

小学児童が人権の花運動

「人権の花運動」(登米人権擁護委員協議会主催、只野信子会長)が5月8から12日まで、米川、加賀野、登米、米岡、北方の5小学校で実施されました。

人権の花運動は、小学生が花をいづくしみ育てることで「思いやりの心」と「命の大切さ」を学ぶことが目的。米川小学校では、5、6年生22人が、サルビアやマリーゴールドなど約160本の苗を植えました。佐藤尊斗さん(米川小6年)は「花を植えるのは学校でも取り組んでいるので慣れていましたが、苗を傷つけないように気を付けました。みんなで植えた人権の花を大切に育てて守っていきたいです」と話しました。



登米総合産業高校の生徒に教わりながら花苗を植える児童たち。きれいに育つようにと願いを込めて植えていました。

持続可能な観光地に

イベント観光誘客講演会

「登米市イベント・観光誘客講演会」は5月12日、迫公民館で開かれ、観光関係団体や農林業関係者など約40人が参加しました。

講演会は、日本旅行東北代表取締役社長の中村浩彰^{ひろあき}氏を講師に迎え、コロナ禍以降の観光動向、本市の現状や課題、他自治体の事例などを紹介。地域資源の魅力を引き出す持続可能な観光産業の取り組みについて学びました。参加した登米市観光物産協会の佐々木博子^{ひろこ}さんは「登米市の観光資源をより多くの人に認知してもらうためのビジョンをみんなで共有し、発信していきたい」と話しました。



今後のイベント再開や来訪者の増加による観光機運の盛り上がりに向けて、参加者らは真剣に聴講していました。

個性と感性会場彩る

高校生絵画展IN登米市2023

「高校生絵画展IN登米市2023」は5月25から28日まで、登米祝祭劇場で開かれ、県内13校から応募のあった個性ある作品88点が展示されました。

絵画展は、県内の高校生に発表の場を提供して生徒同士が交流すること、地域文化の振興が目的。入賞した16作品のうち、最高賞である登米大賞を樋口怜菜さん=古川黎明高2年=が受賞しました。次点の優秀賞を受賞した小泉友功^{ともかつ}さん=佐沼高3年=は「廃墟ビルの寂しい雰囲気と存在感を表現するため、細かいところも工夫して描きました。自分の成長が実感できたのでうれしいです」と喜びの表情を見せていました。



写真中央が樋口さんの作品「白昼夢」で、左が小泉さんの作品「雑居城砦」。個性あふれる作品が会場を彩りました。

にぎわい呼び覚ます

マルシェイベント「とめまる」、
「東北風土マラソン2023」を開催



【とめまる】①晴天の下、多くの人を訪れた会場②大盛況の飲食ブース
【東北風土マラソン】③元気いっぱい親子ランスタート④東北グルメを堪能したランナーたち

「とめまる」は5月20日、迫中江中央公園で初開催し、約4,500人が来場しました。

「1日遊べる手作りマルシェ」をテーマにしたイベントには、地元事業者などを中心に、飲食物販やマッサージなど約60店舗が出店。ステージイベントでは、市内外で活躍するダンスサークルやバンドなどが出演し会場を盛り上げました。夕方からは会場内にキャンドルや竹灯籠がともされ、温かい雰囲気を出しました。運営ボランティアとして参加した鈴木珠実さん＝豊里町＝は「子どもたちとイベントのお手伝いをしました。初めて会う人が多い中でしたが、一緒に活動しながら交流を楽しむことができました」と話していました。

た」と話していました。

5月21日には、長沼フートピア公園で「東北風土マラソン2023」(同実行委員会主催、竹川隆司委員長)が開かれ、ハーフと親子ランの2種目に、県内外からおよそ800人のランナーが出場しました。

出場者たちは、仙台牛カルビやはっとなどの東北グルメを提供する10カ所のエイドステーションが設けられたコースを、食と長沼の風景を楽しみながら走っていました。会場内では、市内の食を味わえる「登米フードフェスティバル」、東北地区の日本酒が参集した「東北日本酒フェスティバル」も同時開催され、大勢の来場者でにぎわいました。

次世代につなぐ資源

津山でコナラの苗木植樹

「市民参加の新たな森林づくり・植樹祭」は5月28日、津山町柳津地内で開かれ、市内みどりの少年団や一般参加者など約120人が、コナラの苗木720本を植樹しました。

植樹祭は、森林資源を次世代に残し、地球温暖化や土砂災害の対策が目的。県と市では、毎年春と秋に、楽しみながらできる森林づくりとして植樹祭を開いています。親子で参加した金野星菜さん(11)＝津山町横山3区＝は「斜面でバランスをとりながら植えるのが大変だったけれど、苗木の周りの土を踏み固めるのが楽しかったです」と話しました。



参加者は、くわで掘った穴に「大きく育て」と願いを込めて植樹し、目印のピンクのリボンを結び付けました。



寄り添い半世紀

いたわり合いで夫婦円満

熊谷
治壽^{はるとし}さん(78)
ふさえさん(73)

津山町・横山2区
1971(昭和46)年
3月入籍

- ★出会ったきっかけは
【治壽】神奈川県で働いていた時に職場で出会って恋愛結婚だったよ。跡取りだった妻の実家に来ただけど、婿になるのには抵抗もあったね。でも、やっぱり離れたくないから結婚したんだ。
- ★お互いの印象は
【治壽】仕事を教えた時とかの返事が明るくて元気だったのが印象的だったよ。
- 【ふさえ】仕事でも頼りになった

- し、すごく優しくかったの。
- ★夫婦円満のコツは
【ふさえ】この歳になると身体のいろんなところが痛くなるから、さすったりして、いたわり合いの気持ちを持つことかな。
- ★これからしたいことは
【治壽】神奈川県にいた時に、仕事で台湾に転勤する話があったんだけど、結局行けなかったから、いつも旅行に行く友人6人組で台湾に行ってみたいね。

まちの若い衆

後藤 萩弥さん(23)

ごとう・しゅうや 登米町・中通

- ★身長と血液型 175センチでO型です。
- ★現在は 登米市社会福祉協議会で住民が幸せに過ごせる地域を目指して働いています。自分が携わった高齢者を対象とした健康イベントで、参加者から「楽しかったよ」や「また開催してほしい」などの温かい言葉をいただいたときは、やって良かったとやりがいを感じます。
- ★自分の性格 友人からはおとなしく優しい性格だといわれますね。
- ★趣味は カレーなどの料理を作って家族にふるまうことですね。おいしそうに食べる家族の姿を見るとうれしさとやる気がこみ上げてきます。また、ラーメンが好きで気になる店を巡っています。いつか、麺やスープにこだわって自分好みのラーメンを手作りしたいですね。
- ★最近挑戦したこと 全国的に話題になっている、恐竜の着ぐるみ姿で競走するイベントが宮城県で開かれることを知り、先日参加しました。結果は予選敗退でしたが、念願のティラノサウルスになれて楽しかったです。
- ★登米市について一言 身近に自然を感じられませんがすがすがしい印象ですね。ジンギスカンが好きなので手軽に食べられるお店が増えるとうれしいです。





ぼくとわたしの夢

佐々木 優奈さん

ささき・ゆうな 津山中1年
津山町・横山5区

優しく笑顔のすてきな保育士に

私の夢は3歳の頃から変わっていません。それは保育士になることです。私は、0歳から保育所に入っていました。保育所では、先生がいつも優しく接してくれて、一緒に遊んでくれたので笑顔で過ごすことができました。

私は、子どものお世話をすることが好きで、歌うことや、ものを作ることも好きです。子どもたちが、いつも明るく楽しく過ごすことができ、保護者にも信頼してもらえる、優しく笑顔のすてきな保育士になりたいです。

そして、私の憧れである母のような優しい保育士・幼稚園教諭になりたいです。いつも夜遅くまで仕事をして「大変だなあ」と思いますが、生き生きと輝いている母が私は大好きです。母のような保育士になるために、優しい気持ちを持って相手のことを思いやることを心がけ、何事にも積極的に取り組んで、苦手なことにも挑戦していきたいと思っています。

わが家のアイドル



千葉 心愛ちゃん(3歳)

2019年11月17日生まれ
中田町・東
勇氣さんの次女
お調子者で優しい、るなちゃん。パパとママの宝物です。これからも家族をたくさん笑顔にさせてね。



伊東 蒼峨くん(1歳)

2022年5月14日生まれ
米山町・追土地
和也さんの次男
いつもみんなに、にこにこ笑顔を振りまいて周りを笑顔にしてくれる。これからの成長も楽しみにしてるよ。

富士原 羽乃果ちゃん(1歳)

2021年6月30日生まれ
米山町・森腰
真悟さんの長女
いつもの散歩。気持ちが良いね。



関根 乃愛ちゃん(7カ月)

2022年11月5日生まれ
中田町・加賀野一
愛佳さんの次女
お姉ちゃんが大好きな乃愛ちゃん。姉妹仲良く元気に大きくなあれ。



情報場

広報 Information

催し

登米懐古館企画展 あらま愛でたい絵画展

当館で所有の花鳥図や、移転後初公開の池大雅が描いたと伝わる作品などを展示します。自分だけの愛でたい作品を見つけてください。



(小野小町詠歌之図)

【開催期間】7月8日(土)～9月3日(日)
※8月8日(火)は一部展示替えのため閉室します

夜間納税相談窓口
(7月・8月分)
【日時】7月27日(木) 8月31日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】総務部税務課 (迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

【場所】登米懐古館
【入館料】大人400円、高校生300円、小中学生200円
【問い合わせ】登米懐古館
☎0220(52)3578

視聴覚センター 夏休み映画観賞会

【日時】①7月25日(火) ②7月28日(金) ③8月1日(火) ④8月8日(火) ⑤8月17日(木) / 午後1時15分開場
【上映作品】①すみっコぐらし ②若おかみは小学生 ③ムーミンパペットアニメーション ④少年探偵マックスとハチャメチャ3人組 ⑤ねこねこ日本史
【場所】視聴覚センター
【対象】市内の幼児、小中学生(保護者同伴可)
【定員】各日先着30人
【入場料】無料

**マイナンバーカード
申請サポート**
【日時】7月19日(水)
午前9時30分～午後4時
【場所】南方庁舎2階図書室
【予約・問い合わせ】
市民生活部市民生活課(戸籍係)
☎0220(58)2118

【問い合わせ】視聴覚センター
☎0220(22)5219
**プロ野球公式戦を
観戦しませんか**

【試合】イースタン・リーグ公式戦「楽天イーグルス対千葉ロッテマリーンズ」
【日時】7月23日(日) 午後0時30分開場
【場所】平成の森しおかせ球場 (南三陸町歌津)
【観戦料金】(前売)大人11千500円、子ども1500円

【主催】南三陸町他
【後援】登米市他
【問い合わせ】南三陸町教育委員会事務局(生涯学習係)
☎0220(46)1341

詳しい情報は
WEBサイトを
ご覧ください

楽天イーグルス
WEBサイト

募集

普通救命講習会 受講者を募集します

【日時】7月16日(日) 午前9時～正午
【場所】消防防災センター1(3階大会議室)
【内容】心肺蘇生法、AED使用方法、止血法など
【受講料】無料
【募集人数】30人(申込先着順、中学生以上)
【申込期間】7月1日(土)～9日(日)

※再講習を希望する人も併せて募集しています
【申し込み・問い合わせ】消防署救急係
☎0220(22)2119

手話教室の受講生を 募集します

手話と聴覚障がいについての講座で、受講料は無料です。
【日時】7月25日(火)、28日(金)、8月1日(火)、4日(金)、8日(火) / 午前9時30分～11時30分
【場所】南方住民情報センター
【対象者】市内に在住または勤務している人

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス 広告

KNJ KUMANEN

快適生活 創造企業
熊谷燃料住設株式会社
災害時安定供給施設

ドリームくん

- なごみの家きらり
- コインランドリー・清潔空間
- BFCクマネン
- 網ネオウィング
- 燻ケアサービス

TEL.0220-22-2415(代)

住宅入居者を募集

募集する住宅

市営住宅	迫大網住宅 5号棟14号(令和4年) / 2階建て共同住宅(迫町佐沼字大網199番地1) ▶ 募集戸数=1階:1戸(2DK) / 家賃月額=1万8500円~2万7600円 / 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)
	迫大網住宅 4号棟23号、5号棟24号(令和4年) / 2階建て共同住宅(迫町佐沼字大網199番地1) ▶ 募集戸数=2階:2戸(2DK) / 家賃月額=1万8500円~2万7600円 / 駐車場利用は1台のみ(別途2千円) ※入居する部屋は抽選で決定します。応募時に部屋は選べません

【入居資格】住宅に困っている世帯
 ※市営住宅は低所得世帯であることなどの入居要件があります
 ※詳細は住宅都市整備課または各総合支所市民課備え付けの募集要項を確認ください
【申込期限】7月5日(水) ※期限厳守・郵送不可
【申し込み】各総合支所市民課、住宅都市整備課
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅係)
 ☎ 0220(34)2316

市産農畜産物の地産地消に取り組み「登米市地産地消推進店」を募集します。
 認定店には、認定証、ステッカー、卓上ミニのぼり旗の無償提供や市公式ホームページによるPR支援をします。

【対象者】市内に在住、在勤、在学する人
【説明会】市内に在住、在勤、在学する人
 日常生活に必要な施設が集約されたコンパクトで持続可能なまちづくりに向けた「登米市立地適正化計画」策定にあたり、説明会の開催と計画案に対する意見を募集します。

登米市地産地消推進店を募集します

【定員】20人程度(申込先着順)
【申込方法】電話、ファクシミリ(住所、氏名、電話番号を明記してください)
【申込期限】7月21日(金)
【申し込み・問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)
 ☎ 0220(58)5552
 FAX 0220(58)2375

立地適正化計画に関する説明会・意見募集

少子高齢化社会を見据え、日常生活に必要な施設が集約されたコンパクトで持続可能なまちづくりに向けた「登米市立地適正化計画」策定にあたり、説明会の開催と計画案に対する意見を募集します。
【申込期限】11月30日(木)
 ※詳しくは市公式ホームページを確認ください
【申し込み・問い合わせ】産業経済部地域ビジネス支援課(ブランド戦略係)
 ☎ 0220(34)2706

自衛官を募集します

募集課目	応募資格	受付期間	試験日
航空学生 (海上自衛隊)	18歳以上23歳未満の人で高卒者または高専3年次修了者(見込みを含む)	7/1(土)~9/7(金)	【1次】9/18(月) 【2次】10/14(土)~10/19(木) 【3次】11/17(金)~12/13(水)
航空学生 (航空自衛隊)	18歳以上21歳未満の人で高卒者または高専3年次修了者(見込みを含む)	7/1(土)~9/7(金)	【1次】9/18(月) 【2次】10/14(土)~10/19(木) 【3次】11/11(土)~12/14(水)
一般曹候補生	採用予定月の末日現在、18歳以上33歳未満の人	7/1(土)~9/5(金)	【1次】9/15(金)~9/24(日) 【2次】10/14(土)~11/5(日)
自衛官候補生	採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満の人 ※32歳の方は採用予定月の3カ月後の末日現在33歳に達していない人	通年	受付時にお知らせします ※令和6年3月高等学校卒業予定の人、中等教育学校卒業予定の人のための採用試験は9/16(土)以降

※上記のほか、防衛大学校学生(推薦・総合選抜・一般)、防衛医科大学校医科学科学生・看護学科学科学生(自衛官候補看護学生)、予備自衛官補などの試験があります。給与・処遇など、詳しくは問い合わせください
 ※自衛隊についての説明会を下記の通り開催します。ぜひご参加ください
【日時】7月1日(土)、22日(土) / 午後1時~3時
【場所】迫公民館(研修室)
【問い合わせ】自衛隊 宮城地方協力本部 登米地域事務所 ☎ 0220(34)2244

【日時】7月20日(木) ①午後2時~午後7時(事前申込不要)
【場所】迫公民館(軽運動場)
【意見募集】
【募集期間】7月18日(火)~8月17日(木)
【公表する資料】登米市立地適正化計画(案)
【公表場所】建設部住宅都市整備課、各総合支所、市公式ホームページ
【提出方法】郵送、ファクシミリ、電子メール、持参のいずれも可
 ☎ 0220(34)2316
 ☎ 0220(34)3448
 ☎ 0220(34)3448
 ✉ iyutakutoshie@city.tome.niyagi.jp

かで、任意様式に住所、電話番号、氏名(団体などは所在地、名称、代表者名)を記入し提出してください。電話での受け付けはできません
【提出先・問い合わせ】建設部住宅都市整備課(都市整備係)
 〒987-10602 / 中田町上沼字西桜場18
 ☎ 0220(34)2316
 ☎ 0220(34)3448
 ☎ 0220(34)3448
 ✉ iyutakutoshie@city.tome.niyagi.jp



DAIYU HOME CENTER 登米中田店
8周年記念
レジャー用品各種入荷しました!

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円以上お買上げで

ポイント 5倍



DAIYU HOME CENTER 登米中田店案内図
ウジエスーパーさん、マツモトキヨシさん、薬王堂さん、JAみやぎさん、中田総合体育館、登米市立宝江小学校
ヨークタウン内 DAIYU HOME CENTER 登米中田店
宮城県登米市中田町石森字駒幸400
TEL 0220-23-9433
営業時間 あさ8時~よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

プログラミング体験教室 受講者募集

【日時】▼一般の部 7月12日
(水) 13日(木)、9月13日
(水) 14日(木) ▼小中学生
の部 8月2日(水) 3日
(木)、8月9日(水) 10日
(木) / 午後1時30分 4時

【対象者】▼一般の部 市内高
校生以上 ▼小中学生の部 市
内小中学生(保護者同伴可)

【定員】各回10名(申込先着順)

【場所】視聴覚センター

【受講料】無料

【申込期限】各受講日の前日

【申し込み・問い合わせ】視聴
覚センター
☎ 0220(22)5219

介護福祉士実務者研修 受講生を募集

【日程】▼介護過程Ⅲ 9月
20日(水)、27日(水)、10月4日
(水)、18日(水)、25日(水) ▼医
療的ケア 11月1日(水)、8
日(水)

【場所】飛鳥未来きずな高等学
校登米本校

【受講料】10万9670円(初
任者研修資格保有の場合)

※保有資格により金額が異な
ります

※介護職員割引制度有り

【申込期限】7月12日(水)
【申し込み・問い合わせ】三幸
福祉カレッジ
☎ 0120(294)350

みやぎの明治村 観光ガイドを募集

【対象者】①市内在住で接客が
好きな人 ②登米町の歴史や文
化に興味がある人 ③観光客に
登米市をPRしたい人

※年齢・経験は問いません

【募集人数】10人程度

【募集期限】7月20日(木)

【選考方法】3回程度の研修会
を実施し、研修成果により決
定します

【申し込み・問い合わせ】とよ
ま振興公社
☎ 0220(52)5566
☎ 0220(52)2630
✉ info_toyoma@toyomaco.jp



ねんきんだより

年金相談・手続きは 事前予約を

年金相談や年金請求手続
きは、待ち時間の少ない「予
約相談」を利用ください。

【予約相談受付】全国共通予
約専用受付電話
☎ 0570(05)4890

※予約相談希望日の1カ月
前から前日まで受け付けて
います

※申し込みの際は、基礎年
金番号が分かるもの(年金
手帳や年金証書など)を用
意してください。また、電話
相談にも応じます。

【問い合わせ】

▼ねんきんダイヤル(給付
に関する事)

☎ 0570(05)1165

▼ねんきん加入者ダイヤル
(加入・免除に関する事)

☎ 0570(003)004

▼市民生活部国保年金課
(年金医療係)

☎ 0220(58)2166

お知らせ

国保保険証・後期高齢保 険証の更新のお知らせ

「国民健康保険被保険者証」と「後期高齢者医療被保険者証」の有効期限は7月31日です。新しい被保険者証は7月下旬に郵送します。

現在使用している被保険者証は、有効期限が過ぎたら破棄してください。また、70歳から74歳までの国保被保険者

には、高齢受給者証と被保険者証を一体化した「被保険者証(被保険者証兼高齢受給者証)」を送付します。

※学生用の被保険者証を持つ人で、学校をやめたり変わったりした人や、社会保険に加入するなどした人は、手続きが必要です。必要書類など詳細については問い合わせください

【問い合わせ】市民生活部国保年金課(保険給付係・年金医療係)
☎ 0220(58)2166



一日一組限定の特別な空間

告

株式会社 誠香社

24時間受付

0220-34-4856(代表)

登米祝祭劇場 7月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
1 ㊥	●ラベンダースティック講習会 【時間】午前9時30分 【会場】小ホール【参加料】300円 ※要申込・定員になり次第締切	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
9 ㊥	●とめ・くりはらマンドリンクラブ 第23回定期演奏会 マンドリン・ギター散歩道 【時間】午後2時【会場】小ホール 【入場料】無料(要整理券)	とめ・くりはら マンドリンクラブ ☎ 0220(29)6618
16 ㊥	●第66回宮城県吹奏楽コンクール 予選 登米・本吉地区大会 【時間】午前10時【会場】大ホール 【入場料】600円	新田中学校 ☎ 0220(28)2042
21 ㊥～ 23 ㊥	●第50回宮城書道研究会・書道展 【時間】午前9時30分～午後6時 ※最終日は午後3時まで 【会場】小ホール【入場料】無料	宮城書道研究会 ☎ 090(1371)1794
28 ㊥～ 30 ㊥	●ウクライナ支援 氏家英彦 写真展 【時間】午前9時15分～午後6時 ※最終日は午後5時まで 【会場】小ホール【入場料】無料	氏家英彦 ☎ 090(4635)0825

※7月の休館日は、3日、10日、18日、24日、31日です

農作業中の熱中症に 注意してください

農作業中は、自分で気づかないうちに熱中症にかかる可能性があります。作業中は小まめな水分補給、休憩を取り、複数人で声がけをするなど、熱中症にかからないよう対策を心がけましょう。

■夏の農作業で心がけること
① 日中の気温の高い時間帯を外して作業をしましょう
② 水分補給、小まめな休憩を取りましょう
③ 熱中症予防グッズを活用しましょう
④ 単独作業

を避けましょう
⑤ 高温多湿の環境を避けましょう
■「MAFFアプリ」を活用しましょう

農林水産省の「MAFFアプリ」は、「熱中症警戒アラート(高温注意情報)」などを通知するなど、農業に携わる人に役立つ情報を届てくれるスマホ用アプリです

【問い合わせ】産業経済部産業総務課(産業総務係)
 ☎ 0220(34)2716



農林水産省「MAFFアプリ」

市就職ガイダンスを 開催します

市内参加企業による会社概要説明とハローワークによる職業相談を実施し、就職希望者の就職活動を支援します。

【日時】7月4日(火)▼第一部 午前10時～正午▼第二部 午後2時～4時

【場所】登米総合体育館

【対象者】▼高校生、短大生、高専生、大学生、大学院生、専修学校生▼一般求職者▼UIJターイン就職希望者▼学生の保護者

【入場料】無料

※詳細は、市公式ホームページをご覧ください

【問い合わせ】産業経済部地域ビジネス支援課(企業振興係)
 ☎ 0220(34)2706



道路計画に関する アンケート調査

国道4号(大崎市古川荒谷～栗原市高清水豊田)の計画

の策定に向けて、アンケート調査を実施しています。ご意見をお寄せください。

【期間】7月31日(月)まで

【回答方法】二次元コードまたは調査票(南方町・迫町北方・迫町新田地区に配布)から回答ください



アンケート回答に関するフォーム

【問い合わせ】仙台河川国道事務所調査課

☎ 022(248)0048

✉ thr-doutyousa@kmlit.go.jp

地震防災対策に係る アンケート調査

内閣府では、今後の防災対策に向けて、住民の皆さんの声を反映させるため、避難意識などに関する調査を実施します。

【回答期間】7月1日(土)～8月31日(木)



防災対策に関するアンケート回答フォーム

【問い合わせ】内閣府政策統括官(防災担当)

☎ 03(3501)6996

人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい	株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	仙台(営)/〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp
	有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字 下田中53番地8

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

**「ご観覧ください」
登米市消防団演習**

市内9つの支団が参加し、分列行進、機械器具点検、中継送水訓練など規律ある消防団員の活動訓練を披露します。
【日時】7月16日(日)午前9時～正午

【場所】長沼フットピア公園
【問い合わせ】消防本部警防課(消防団係)
 ☎0220(22)1901

インボイス制度説明会・登録要否相談会

佐沼税務署では、事業者を対象に消費税のインボイス制度説明会および登録要否相談会を開催します。登録要否相談会は、インボイス制度説明会後に引き続き開催します。
【日時】①7月20日(木)②25日(火)／午後2時～4時

【場所】佐沼税務署(1階会議室)

【対象者】①主に消費税の課税事業者②主に消費税の免税事業者

【定員】各10人(先着順)

※開催日の1週間前までに申し込みください。定員になり次第、受付を終了します

【申し込み・問い合わせ】佐沼

税務署
 ☎0220(22)2501

**まちづくりをサポート
とめ市民活動プラザ**

とめ市民活動プラザは、市内のコミュニティ組織やNPO法人、市民活動団体などによるまちづくりの活動をサポートするための拠点施設です。市民活動に関する情報提供や無料専門相談会の開催、イベント協力や取材もしています。誰かのために何かをしたい、その輪を広げたい人は、気軽に相談ください。

【場所】迫町佐沼字大綱390-15

☎0220(44)4167

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(市民活動支援係)

☎0220(22)2173

**市中学校駅伝競走による
交通規制**

市中学校総合体育大会駅伝競走の開催にあたり、コース周辺を交通規制します。通行の際は、現場の係員の指示に従ってください。

【日時】7月6日(木)

【交通規制時間】午前9時～午

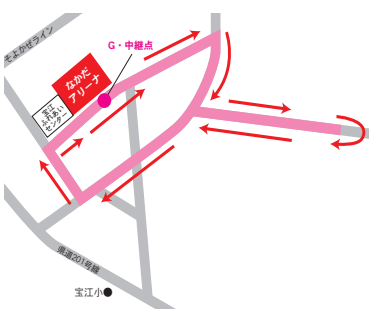
後0時30分

【区間】中田総合体育館東側～小島方面

【問い合わせ】市中学校体育連盟事務局(中田中学校内)
 ☎0220(34)2241

市中学校体育連盟駅伝専門部(佐沼中学校内)
 ☎0220(22)2760

駅伝競走開催による交通規制区間



**登米市家庭バレーボール
大会を開催します**

参加者同士で交流をしながら、バレーボールの楽しさを味わいませんか。

【日時】8月27日(日)午前8時30分

【場所】登米総合体育館

【種目】ビニールボールの部

【対象】市内在住の30歳以上の人で編成されたチーム

【参加費】1チーム2千円

【申込期限】7月28日(金)

【申し込み・問い合わせ】登米

市スポーツ推進委員会事務局
 ☎0220(34)2698

**よつ葉マーケットを
開催します**

中央障害者地域活動支援センター(よつ葉ハウス)では、毎月1回、自主作品の販売会を開催しています。ぜひご来場ください

【日時】7月28日(金)、8月28日(月)、9月28日(木)／午前10時～午後1時

【場所】中央障害者地域活動支援センター(迫町佐沼字錦108番地)

☎0220(22)0222

【問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)

☎0220(58)5552

**ドローン初心者
操縦体験会を開催します**

一等、二等無人航空機操縦者技能証明制度(国家資格)の説明会とドローン初心者操縦体験を開催します。興味のある人はぜひ参加ください。

【日時】7月1日(土)午前10時～正午

【場所】南方体育センター

【参加費】無料

【定員】30人

【申し込み・問い合わせ】登米

【申し込み・問い合わせ】登米無人航空機操縦者推進協会事務局(遠藤)
 ☎090(3834)6396
 ☐comedoron@gmail.com

**居合道体験教室を
開催します**

誰でもできる武道「居合道」を体験してみませんか。

【日時】8月6日(日)午前9時～正午(軽食を用意します)

【場所】石森ふれあいセンター

【服装・持ち物】運動できる服装(剣道着、男物角帯があれば持参ください)、タオル、飲み物など

【申込期限】7月31日(月)

【申し込み・問い合わせ】戸山流居合道連盟登米支部(及川)

☎080(5561)8021

相 談

**みやぎ女性のための
出張相談in登米**

DV(ドメスティック・バイオレンス)や離婚、セクハラ、子育て、親子関係などに悩む女性を対象に面接相談を開催します。相談は無料で、相談員は女性です。一人で悩まず、気

7月の納税

固定資産税 **2期**
国民健康保険税 **2期**
介護保険料 **2期**
後期高齢者保険料 **1期**

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 7月31日(月)

登米市の人口・世帯数

(令和5年5月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,668	9,416	9,882	19,298 (▲34)
登米	1,731	2,103	2,302	4,405 (▲11)
東和	2,224	2,749	2,806	5,555 (▲17)
中田	5,302	7,397	7,635	15,032 (▲9)
豊里	2,146	3,037	3,064	6,101 (▲9)
米山	2,799	4,114	4,196	8,310 (▲17)
石越	1,512	2,177	2,172	4,349 (▲7)
南方	2,730	3,928	4,106	8,034 (14)
津山	1,111	1,382	1,521	2,903 (▲1)
合計	27,223	36,303	37,684	73,987 (▲91)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和5年5月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R5	R4	増減数
人身事故発生件数	43件	40件	3件
死者数	0人	1人	▲1人
負傷者数	51人	45人	6人
物損事故発生件数	484件	507件	▲23件

※R5年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

居眠り運転を防止しましょう。暑さや睡眠不足から「漫然運転事故」が多発する時期です。少しでもだるさや眠さを感じた時はすぐに休憩してリフレッシュしましょう。

5月の災害件数

火災 **救急** **救助**
6件 **313件** **3件**

令和5年累計 (37件) (1,556件) (17件)

前年同月 5件 283件 2件

※水遊びの事故は、保護者が目を離したちよつとの隙に発生します。水辺で遊ぶときは子どもから目を離さないように気を付けましょう。



ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

軽に相談ください。
【日時】7月19日(水)午前10時30分～午後4時
【場所】石巻保健所登米支所
【相談料】無料(要電話予約)
【申し込み・問い合わせ】県東部保健福祉事務所登米地域事務所
 ☎0220(22)6118

生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などの相談に、専門知識を持つ支援員が応じます。相談は無料で秘密は守られます。
【日時】①7月11日(火)②7月25日(火) / 午前10時～午後4時
 ☎0220(58)2117

一人で抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

障がい者が、自立した日常生活や社会生活を営み、安心して豊かに過ごすことができよう、職業生活上の問題や悩みについての相談に応じます。
【日時】7月28日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)
【場所】迫にぎわいセンター
【担当】柳瀧勝一(司法書士)
【相談申し込み】
 ☎0220(58)2117
【相談料】無料
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
 ☎0220(58)2118

障がい者の自立に向けてしごと相談を開設

障がい者が、自立した日常生活や社会生活を営み、安心して豊かに過ごすことができよう、職業生活上の問題や悩みについての相談に応じます。
【日時】7月25日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時
【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所
 ※電話で申し込みください
 ※職業のあつせんではありませんのでご注意ください
【申し込み・問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)
 ☎0220(58)5552
 FAX0220(58)2375

消費生活に関する相談を受け付けます

消費生活相談窓口は、消費者と事業者との間に発生した商品やサービスの契約に関するトラブルなどの相談を受け、解決に向けた助言やあつせんをしています。相談は無料で、専門の相談員が電話か対面での相談に応じます。一人で悩まず相談ください。
【相談窓口】市消費生活相談窓口(南方庁舎2階)
 ☎0220(58)2117
【相談受付】月～金曜日 / 午前9時～午後4時
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
 ☎0220(58)2118

寄付

ご寄付いただき、ありがとうございます。 (4月受納)

●千葉良子様 / 児童用書籍14冊(4月4日)

●佐沼小学校同窓会様 / ピンク電話1台(4月4日)

●阿部たき子様 / 非接触赤外線体温計2個(4月21日)

●白旗宏喜様 / 金1万7085円(4月24日)

【問い合わせ】総務部総務課(総務係)
 ☎0220(22)2091

ときめき人

Tokimeki bito

東北と世界をつなぐ架け橋に



東北風土マラソン実行委員会の皆さん。
右が実行委員長竹川隆司さん

東北風土マラソン実行委員会

4年ぶりに現地開催した東北風土マラソン。実行委員の皆さんは「またこのにぎやかな会場を見ることができてうれしい」と笑顔を見せた。

実行委員会(竹川隆司委員長)が活動を始めた2014年、被災地をスポーツで支援したいとの思いから企画。「ランナーはもちろん、ランナーじゃなくても楽しめるお祭りマラソン」をコンセプトに、東北グルメを堪能しながらマラソンすることができ、会場内には東北の特産品や日本酒を提供する出店が並ぶなど、家族連れでも楽しめるようにした。「最初は手探り状態で、地域住民や企業、関係者の理解や協力を得ることに苦労した」と、生みの苦しみを乗り越え、にぎわいという形で被災地にエールを送ることに成功した。

年々来場者数を増やし、多い年にはランナー約6,800人、来場者約4万5千人を記録。盛り上がりを見せていたが、20年に新型コロナの蔓延で延期を余儀なくされた。どうにかして開催できないかと、21、22年はオンラインで開催。海外のランナーとのつながりも増え、現地開催の再開に向けて希望のたすきをつないだ。

「今年は以前までの規模とはならなかったが、ランナーや来場者が笑顔で楽しんでいる様子を見ることができてうれしい」と実行委員。竹川さんは「これからはコロナ前よりさらに多くの人に東北の魅力を伝えられるように励んでいきたい」と明るい面持ちで前を向く。東北の繁栄を願う実行委員会は新たな目標を見据えてスタートを切った。

編集後記

▼「田植え作業楽しいです」「カエルを捕まえた」「連日、はつとを食べました」「将来は料理人になりたい」「疲れました」「ホストファミリーのパパママ優しくて大好き」「帰るのが寂しい」「農家民泊を体験した生徒たちの素直な言葉がいつまでも心に残りました。(渡邊)」「先月号の編集後記でコロナ禍前の光景が戻ってくるのが楽しみだと書きましたが、5月はイベントとスポーツの大会で怒涛の1カ月を過ごしました。体力的につらくても、イベントを楽しむ来場者の笑顔や一生懸命プレーする子どもたちの姿に癒やされます。もっと体力つけないと。(高橋)」「東北風土マラソンを担当しました。華麗に走り抜けるランナーを横目に1キロ先の目的地に歩いて向かったのですが、日頃から鍛錬を積んでいる人の速さに驚くとともに自分の体力の低さを痛感しました。不摂生な自分の生活を見直し、私も体力づくりに取り組もうと思います。(木戸浦)」



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は公式ホームページでお知らせしています。) <https://www.city.tomei.yagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <https://mail.cous.jp/tomeicity/>

